

|      |                                          |                                   |     |                         |
|------|------------------------------------------|-----------------------------------|-----|-------------------------|
| 校訓   | 自分を育て 自分を生かし 社会を明るく                      | 令和5年度学校だより<br><b>「天の子」</b><br>第1号 | 発行日 | 令和5年4月11日               |
| 教育目標 | 夢と誇りのある生徒の育成<br>～自ら学び、考え、行動する力と、豊かな心を育む～ |                                   | 発行者 | 伊丹市立天王寺川中学校<br>校長 前田 徳三 |

## 令和5年度よろしくお願ひします

校訓『自分を育て 自分を生かし 社会を明るく』のもと、学校教育目標を「夢と誇りのある生徒の育成 ～自ら学び、考え、行動する力と、豊かな心を育む～」と掲げました。

また、研究テーマを「自ら進んで学び合い、認め合う生徒の育成」とし、子どもたちに「夢」を持たせ、「誇り」を育む教育を推進するため、教職員一同取り組んでまいります。

ようやく、新型コロナウイルスの感染法上の分類が5月8日から、「5類」に引き下げられます。そのため、屋内で着用を推奨されてきたマスクの着用や、スポーツ、コンサートのイベントの観客数の制限などが見直されるなど、コロナ禍以前の生活に戻ってきました。

現在、力を入れて取り組んでいるのが、子どもたちが予測困難といわれている時代を逞しく生きていくための社会人としての土台づくりです。学校生活のあらゆる教育活動を通して、「夢と誇り」を持った子どもたちの自尊感情の醸成と子どもたち自身が考え、判断できる思考力を育て、行動に移すことができる力を大切にしています。今年度も、教職員の知力を結集して学校運営に努めてまいります。天王寺川中学校の教育活動へのあたたかい見守りとご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



## 始業式校長講話の概要

新年度になり、みなさんは新たに今年度の具体的な「夢や希望、目標」をもったことと思います。

修了式で話をしましたが、カリフォルニア大学の調査結果から今の中学生の平均寿命は107歳となり、22世紀で活躍していることが推測されています。また、20年後には今の職業の半分はAIに取って代わり、会社も30年で半分が無くなってしまうことも予想されています。(中略)このような時代に、それぞれが置かれた状況の中でいかに行動すべきかを考えて生きて行くしかありません。そのため、目の前で起きている問題について、『自分で考え、判断する力』を身につけてください。

また、将来どのような世界がやってきても対応できる、順応できる柔軟性、適応力も身につけてください。それらを牽引する力が非認知能力であり、自尊感情、好奇心だと思います。だからこそ、どのような時代がやって来ようと、みなさんがこれからの未来を逞しく生き抜くためには、学校でしっかりと学んでください。未来への夢や希望、自尊感情をもつことは欠かせません。(中略)



先日、送り出した3年生が、卒業式の式辞で「天王寺川中学校で学べて良かった」と言っていました。また、春休みに、3月まで高校3年生であった本校の多くの卒業生が母校を訪問してくれ、兵庫医科大学、大阪大学医学部や神戸大学、同志社、関西学院大学の〇〇学部に進学が決まり、将来このようなところで就職したいと言ってくれました。さらに、大相撲や甲子園などで活躍するなど、あらゆるところで天中旋風を聞くことができたことをとてもうれしく思います。(中略)

大きな夢を達成した人と言えば、WBCで活躍した大谷翔平選手です。大谷選手は、「目標を立てればいいのではなく、いかに目標に向かって取り組めるかも大切です」と言っていました。また、WBCメキシコ戦で同点ホームランを打った吉田正尚選手は、プロ選手としては体格に恵まれず、足もさほど速くなく、守備も格段上手くないため、周りからは吉田選手の夢であるメジャーには行けないと言われていました。しかし、室伏広治さんなどの指導を願い出て、外国人選手に引けを取らない肉体改造に取り組み、あのような素晴らしい結果を出されています。みなさんも大きな夢を持って、今年度もがんばっていきましょう。(中略) 令和5年度1学期の講話といたします。

## 教職員の異動について

本校を去られる先生方、新たに着任する先生方、春は、「別れ」と「出会い」の季節です。お世話になった13名の先生方と、新たにお世話になる13名の先生方を紹介します。(敬称略)

〔個人情報保護のため割愛しています〕

※ 着任者は4月7日(金)現在

天王寺川中学校の取組や子どもたちの様子をホームページに載せています。是非、ご覧ください。

[https://www.itami.ed.jp/school/Jrhhigh/jr\\_tenn/index.html](https://www.itami.ed.jp/school/Jrhhigh/jr_tenn/index.html)

※右のQRコードをお読みいただき、天王寺川中学校のホームページをご覧ください。

